

# 高級時計とハイジュエリーのランデヴー

エレガントでタイムレスなランデヴー・コレクションに、オリジナルの 3 つの新しいモデルが加わり、高級時計とハイジュエリーの共演による新しい姿を見ることができます。これらのアイコニックな時計は、ジャガー・ルクルトの高度な時計製造技術を示し、ギョーシェ、宝石セッティング、装飾芸術などを特徴とする希少なクラフトマンシップ(Métiers Rares ®)を表しています。見た目はクラシックですが、この 3 つの新しいランデヴー・モデルには、当初からこのコレクションの特徴であり、多くの女性らしい機能を詩的にアレンジした、大胆なブランドの時計製造技術が隠されています。この卓越したコレクションは、日々の時を貴重な瞬間として過ごす世界中の女性に捧げられています。

■ ランデヴー・トゥールビヨン

ゴールドとダイヤモンドが贅沢にあしらわれたアイコニックな複雑機構

この新しいランデヴー・トゥールビヨンは、控えめでありながら自信に満ちあふれ、輝くような洗練を備えた時計を身に着けることを好むダイナミックな女性を魅了します。トゥールビヨンは 6 時位置に配され、手彫りで装飾された歯車の壮大な複雑機構を覗かせています。宙に浮いているかのようなテンプがキャリッジ内で揺れ、60 秒ごとに 1 回転して、高い精度を誇る自動巻きムーブメントのジャガー・ルクルト製キャリバー978の振動を保証しています。

## 何世紀にもわたる時計製造の技術

ここで今更トゥールビョンの紹介をする必要はないでしょう。ジャガー・ルクルトのエンジニアや職人によってデザインされた新しいモデルが発表されるたびに、この複雑機構は、目を見張るような魅力的な光景を提供します。ベゼル上で輝くブリリアントカットのダイヤモンドが、ダイヤルの中央とトゥールビョンの周りに映えて、一層の美しさを見せています。その装飾は、同じ工房で何世代もの職人によって受け継がれてきた希少なクラフトマンシップ(Métiers Rares ®)の、尊い遺産を表しています。これには、希少なクラフトマンシップ(Métiers Rares ®)のワークショップでの手作業による215個のダイヤモンドのセッティングが含まれています。これには長時間の忍耐と集中を必要とします。

マザーオブパールが虹色にきらめくピンクゴールドモデルでは、この新しいランデヴー・トゥールビョンの中央のダイヤルから、繊細で鮮やかな女性らしさを感じることができます。その高貴な素材が、時計をジュエリーに変え、手首の上で輝きながら、魅惑的な一瞬を生み出します。

1



# ■ ランデヴー・セレスティアル

#### 洗練されたセッティングを照らす星

ジャガー・ルクルト製キャリバー809/1 を装備した、この 2 つの新しいランデヴー・セレスティアルは、コレクションの名前を真に表現する象徴的な機能を備えています。神秘的な星が、絶え間ないコースをたどりながら、約束(ランデヴー)の時間を思い出させてくれます。

### 洗練された時計と高級ジュエリーとの出会い

星図は、究極の女性的な機能で、アメジストの色調に少しずつ変化するピンクサファイア、あるいはブリリアントカットのダイヤモンドが配された鮮やかなベゼルで囲まれています。絶え間なく動く星によって強調されるダイヤルは、変化する星座と十二宮を示し、ピンクゴールドまたはシルバーのエナメル加工が見る人の視線を星空に深く惹きつけます。

貴石のセッティングに加えて、エナメルのフローラル数字と 12 個の星座は、希少なクラフトマンシップ (Métiers Rares ®) の伝統を受け継いでいます。暗闇の中で輝くサファイアまたはダイヤモンドの光景の続きであるかのように、この 2 つのジュエリーウォッチは夕暮れ時に活き活きと映えます。

ハイジュエリーを体現するこれら3つの新しいモデルは、2012年にマニュファクチュールのアトリエで誕生した最初のコレクションを補完するものです。それは、すべての意味において女性的なコレクションであり、時代と完全に調和して生きる、現在と未来の女性にさらに輝きをもたらします。この鮮やかな装飾を施したランデヴーは、さまざまな形に姿を変えながら見る人の視線をくぎづけにします。高精度の自動巻きムーブメント、貴石のセッティング、洗練された仕上げ、そしてフローラル数字の独特の輝きが組み合わさって、絶対に見逃せないランデヴーを生み出しています。

#### マニュファクチュール ジャガー・ルクルト

**1833**年にスイスのジュウ渓谷で創業以来、マニュファクチュールとして、キャリバーからケースに至るまで、それぞれの作品のデザイン、製作、組立てまで、すべての工程を、当社の時計職人たちが行っております。作業には創造力、専心、決意、勇気を要します。時間と手間を惜しまず、未来に生きるタイムピースの姿を見据えること。それが巧の技の神髄です。

#### www.jaeger-lecoultre.com